

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 の 名 称	交付金事業名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	石巻市立石巻保育所運営事業	石巻市	30,426,882	17,000,000	
2	地域活性化措置	石巻市立飯野川保育所運営事業	石巻市	41,802,130	18,000,000	
3	地域活性化措置	石巻市立蛇田保育所運営事業	石巻市	46,943,277	21,000,000	
4	地域活性化措置	石巻市立ふたば保育所運営事業	石巻市	41,436,215	19,571,000	

(注) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

(単位：円)

交付金事業の概要		交付金事業の実施場所	
番号	措 置 名	交 付 金 事 業 の 名 称	
1	地域活性化措置	石巻市立石巻保育所運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		石巻市	
交付金事業実施場所		石巻市大手町	
交付金事業の概要		石巻市立石巻保育所運営に係る経費のうち、同保育所に勤務する正規職員9名（保育士8名、用務員1名）、8ヶ月分（令和6年6月～令和7年1月）の人件費に充当。 少子化や核家族化の進展、共働き世帯の増加や就労時間の多様化など、子育てを取り巻く環境が日々変化していく中、いかに安定した保育サービスを提供するかが大きな課題となっています。本保育所においては、早くから障害児保育を実施し、平成19年4月からは待機児童解消のため、保育児童の受入れを60名から80名へ拡大しましたが、入所児童の減少に伴い、令和6年4月から定員65名で運営しています。保育児童の受入拡大のためには保育士の確保が大きな課題となりますが、本保育所の運営費へ交付金が充当されることは、保育運営の安定化が図られるとともに、子どもの健全な育成と共働き世帯の就労支援、就労機会拡大など、地域住民の福祉の向上に大きく寄与するものです。	
総 事 業 費		30,426,882	交 付 金 充 当 額 17,000,000
交付金事業の目標		保育児の充足率100%	
交付金事業の成果指標		保育児の充足率：入所者数÷定員×100	
交付金事業の成果及び評価		達成度：77%（入所定員65名、利用者50名） 保育所の運営に係る経費のうち、同保育所に勤務する正規職員の人件費（給料）へ交付金を充当することにより、電源開発に関する理解を深めるとともに、保育士確保による安全な保育体制の確立と子どもの健全育成、共働き世帯の就労支援、就労機会拡大等を図ることができました。 成果目標である保育児の充足率は77%でしたが、石巻保育所が立地するエリアの保育需要に対し、十分な保育供給量を確保していることから、実質、交付金事業の目標は達成されているものと考えています。	
交付金事業の契約の概要			
契 約 の 目 的		契 約 の 方 法	契 約 の 相 手 方 契 約 金 額
保育士・用務員人件費雇用		保育士8名、用務員1名	30,426,882
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			
無			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			

II 事業評価個表

(単位：円)

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 の 名 称		
2	地域活性化措置	石巻市立飯野川保育所運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		石巻市		
交付金事業実施場所		石巻市相野谷字本屋敷		
交付金事業の概要		石巻市立飯野川保育所運営に係る経費のうち、同保育所に勤務する正規職員14名（保育士13名、用務員1名）、8ヶ月分（令和6年6月～令和7年1月）の人件費に充当。 少子化や核家族化の進展、共働き世帯の増加や就労時間の多様化など、子育てを取り巻く環境が日々変化していく中、いかに安定した保育サービスを提供するかが大きな課題となっています。本保育所においては、早くから障害児保育を実施し、現在定員50名で運営しています。保育児童の受入拡大のためには保育士の確保が大きな課題となりますが、本保育所の運営費へ交付金が充当されることは、保育運営の安定化が図られるとともに、子どもの健全な育成と共働き世帯の就労支援、就労機会拡大など、地域住民の福祉の向上に大きく寄与するものです。		
総 事 業 費		41,802,130	交 付 金 充 当 額	18,000,000
交付金事業の目標		保育児の充足率100%		
交付金事業の成果指標		保育児の充足率：入所者数÷定員×100		
交付金事業の成果及び評価		達成度：82%（入所定員50名、利用者41名） 保育所の運営に係る経費のうち、同保育所に勤務する正規職員の人件費（給料）へ交付金を充当することにより、電源開発に関する理解を深めるとともに、保育士確保による安全な保育体制の確立と子どもの健全育成、共働き世帯の就労支援、就労機会拡大等を図ることができました。 成果目標である保育児の充足率は82%でしたが、飯野川保育所が立地するエリアの保育需要量に対し、十分な保育供給量を確保していることから、実質、交付金事業の目標は達成されているものと考えています。		
交付金事業の契約の概要				
契 約 の 目 的		契 約 の 方 法	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額
保育士・用務員人件費		雇用	保育士13名、用務員1名	41,802,130
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				

II 事業評価個表

(単位：円)

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 の 名 称		
3	地域活性化措置	石巻市立蛇田保育所運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		石巻市		
交付金事業実施場所		石巻市蛇田字新金沼		
交付金事業の概要		石巻市立蛇田保育所運営に係る経費のうち、同保育所に勤務する正規職員17名（保育士16名、用務員1名）、8ヶ月分（令和6年6月～令和7年1月）の人件費に充当。 少子化や核家族化の進展、共働き世帯の増加や就労時間の多様化など、子育てを取り巻く環境が日々変化していく中、いかに安定した保育サービスを提供するかが大きな課題となっています。本保育所では待機児童解消のため、平成19年4月から保育児童の受入を60名から90名へ拡大しながら運営しています。保育児童の受入拡大のためには保育士の確保が大きな課題となりますが、本保育所の運営費へ交付金が充当されることは、保育運営の安定化が図られるとともに、子どもの健全な育成と共働き世帯の就労支援、就労機会拡大など、地域住民の福祉の向上に大きく寄与するものです。		
総 事 業 費		46,943,277	交 付 金 充 当 額	21,000,000
交付金事業の目標		保育児の充足率100%		
交付金事業の成果指標		保育児の充足率：入所者数÷定員×100		
交付金事業の成果及び評価		達成度：93%（入所定員90名、利用者84名） 保育所の運営に係る経費のうち、同保育所に勤務する正規職員の人件費（給料）へ交付金を充当することにより、電源開発に関する理解を深めるとともに、保育士確保による安全な保育体制の確立と子どもの健全育成、共働き世帯の就労支援、就労機会拡大等を図ることができました。 成果目標である保育児の充足率は93%となり、交付金事業の目標は達成されているものと考えています。		
交付金事業の契約の概要				
	契 約 の 目 的	契 約 の 方 法	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額
	保育士・用務員人件費	雇用	保育士16名、用務員1名	46,943,277
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				

II 事業評価個表

(単位：円)

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 の 名 称		
4	地域活性化措置	石巻市立ふたば保育所運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		石巻市		
交付金事業実施場所		石巻市大街道北一丁目		
交付金事業の概要		石巻市立ふたば保育所運営に係る経費のうち、同保育所に勤務する正規職員13名（保育士12名、用務員1名）、8ヶ月分（令和6年6月～令和7年1月）の人件費に充当。 少子化や核家族化の進展、共働き世帯の増加や就労時間の多様化など、子育てを取り巻く環境が日々変化していく中、いかに安定した保育サービスを提供するが大きな課題となっています。本保育所においては、平成3年4月から障害児保育を実施し、障害児の受入れを行い、さらに2度の増築を経て、現在定員80名で運営しています。近隣の事務所（東北電力）との「花いっぱい運動」の実施や「老人ホーム慰問」のほか、中高生の体験学習、保育実習生なども数多く受入れ、地域に密着した保育所となっています。このため、本保育所の運営費へ交付金が充当されることは、保育運営の安定化が図られるとともに、子どもの健全な育成と共働き世帯の就労支援、就労機会拡大など、地域住民の福祉の向上に大きく寄与するものです。		
総 事 業 費		41,436,215	交 付 金 充 当 額	19,571,000
交付金事業の目標		保育児の充足率100%		
交付金事業の成果指標		保育児の充足率：入所者数÷定員×100		
交付金事業の成果及び評価		達成度：94%（入所定員80名、利用者75名） 保育所の運営に係る経費のうち、同保育所に勤務する正規職員の人件費（給料）へ交付金を充当することにより、電源開発に関する理解を深めるとともに、保育士確保による安全な保育体制の確立と子どもの健全育成、共働き世帯の就労支援、就労機会拡大等を図ることができました。 成果目標である保育児の充足率は94%となり、交付金事業の目標は達成されているものと考えています。		
交付金事業の契約の概要				
	契 約 の 目 的	契 約 の 方 法	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額
	保育士・用務員人件費雇用		保育士12名、用務員1名	41,436,215
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				